

北部海域ではまだ溶存酸素量が低めです。

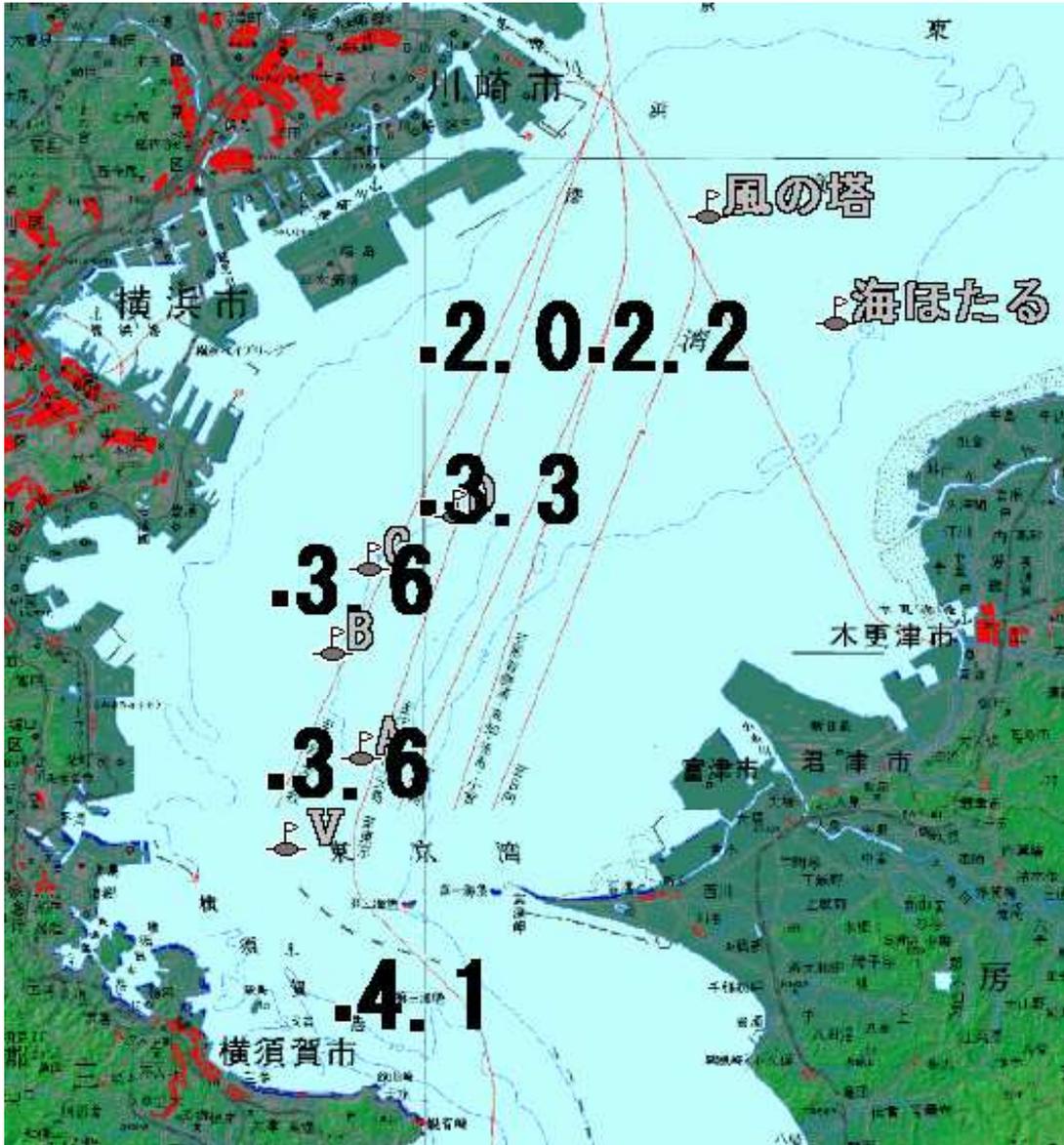
東京湾溶存酸素情報

神奈川県水産技術センター

2007/10/01

漁業調査指導船江の島丸により東京湾調査を実施しました。

- 水温は、表層で22℃台、底層では18～20℃台で、2～4℃程度の差があります。
- 表層の塩分濃度は低めです。表層と底層の差が大きいです。
- 水色は概して悪くありません。
- 溶存酸素量は、Dブイ辺りより南の海域では改善してきました。



底層の溶存酸素量 (ml/l)

発行 神奈川県水産技術センター

資源環境部

電話 046(882)2313

表層と底層の水温差小さくなってきましたが、
塩分の差は大きいです。
漁獲物の取り扱いにご注意下さい。